

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月20日
1. 初期支援(はじめのかかわり)	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか?	0名	9名	0名	0名	9名/9名

前回の改善計画
・職員全員が初期の支援を共通して行えるよう、関わりの際は、なるべく複数で関わる。 ・短期間でできる限り全職員が関われるよう業務を調整し、利用者、家族のニーズを引き出せるよう努める。
前回の改善計画に対する取組結果
・サービス利用開始前の事前訪問や初回訪問では、本人の気持ちに配慮しながら、複数の職員で自宅にうかがい、生活環境の確認や支援内容の確認を行い、スムーズに訪問支援にあたることができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	0名	4名	5名	0名	9名/9名
② サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0名	2名	7名	0名	9名/9名
③ 本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	0名	3名	6名	0名	9名/9名
④ 本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりの為に配慮をしていますか?	0名	2名	7名	0名	9名/9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人、家族、関係機関より、出来る限り情報収集し、事前に職員間で共有できている。 ・新しい環境に慣れるまで、声かけを多くして、コミュニケーションを取りながら、不安や緊張感を取り除くようにした。また、本人や家族の不安が確認できるように、話す機会を多く持つよう心掛けた。 ・サービスに対して、ストレスを感じている方には、柔軟にサービスを調整した。 ・アセスメントを通して、利用開始時に必要な支援ができている。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用開始時点では、表面的な困りごとに視点が行きがちになり、信頼関係も築けていないため、本人と家族との関係性や実際の困りごとまで把握することができていなかった。 ・記録の確認のための時間が取れなかったり、確認不足があったりして、タブレットを活用した情報の共有ができていないことが度々あった。 ・プランは各自が確認することにとどまり、ミーティングで、ニーズの確認ができていないことがあった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・職員側から積極的にコミュニケーションを図り、利用者・家族の本当の困りごとや不安を聞き出せるよう関係作りに努める。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月20日
2.「～したい」の実現 (自己実現の尊重)	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	0名	1名	8名	0名	9名/9名

前回の改善計画
・利用者への理解を深め、家族からの情報(どのように暮らしていたか等)を把握し、目標を見出せるよう努める。
前回の改善計画に対する取組結果
・利用者や家族との関わりの中で、何が好きだったのか、何を頑張ってきたのか等の情報を得られるように努め、その情報を職員間で共有することができた。また、それぞれの得意なものを余暇活動で取り入れることができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか？	4名	4名	1名	0名	9名/9名
② 本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	2名	6名	1名	0名	9名/9名
③ 本人の当面の目標「～したい」を目指した日々の関わりができていますか？	1名	7名	1名	0名	9名/9名
④ 実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	3名	5名	1名	0名	9名/9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の目標達成のため、関わりの中で気付いたことや、支援の提案等を職員間で共有し、検討することができている。 ・日々の関わりの中で、ご本人が「～したい」と思っていることを聞き出せるように意識して支援している。 ・関わりの中で得られた情報より、得意なこと等を知ることができ、余暇活動に取り入れることができた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・本人の目標を理解し、関わりの中で気付いたことがあっても、他の業務が優先になってしまい、行動に移すことができなかった。 ・家族の負担が大きかったり、意向が違うものだったりすることで、本人の目標達成のための支援に繋がらないことがあった。 ・関わりの中で、本人の思いを聞いても、記録に残しておらず、職員間で共有ができていないことがあった。 ・職員間で目標の認識の違いや経験の差があり、目標に向けた支援を統一できなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・それぞれプラン更新の際は、事業所ミーティングで必ず本人の目標「～したい」を職員間で共有し、その目標に向けた支援を統一して取り組む。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和6年10月20日

3. 日常生活の支援

メンバー 9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1名	7名	1名	0名	9名/9名

前回の改善計画
・本人の声にならない声をミーティング等で取り上げ、職員全体で利用者への理解度を上げる。
前回の改善計画に対する取組結果
・それぞれの職員が利用者と日々関わる中で、普段と違う様子や態度等から気持ちを汲み取り、ミーティングやタブレットを活用して他職員に共有することができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか？	1名	7名	1名	0名	9名/9名
② 本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか？	5名	4名	0名	0名	9名/9名
③ ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか？	1名	8名	0名	0名	9名/9名
④ 本人の気持ちや体調の変化に気付いたとき、その都度共有していますか？	6名	3名	0名	0名	9名/9名
⑤ 共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか？	4名	5名	0名	0名	9名/9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・本人の状態や様子に変化があった際は、その都度、ミーティングで共有、対応を検討し、支援を行うことができた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・記録の時間が十分取れず、本人の態度や様子、気持ちの変化に関するとろまで記録ができていない。 ・支援内容にこだわるあまり、本人、家族の生活環境や一般の方々の感覚を考えずに援助方法等、提案してしまっていたことがあった。 ・独居で家族に直接確認する機会が少ないため、「以前の暮らし方」を家族から聞き取ることが難しかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・担当を中心に「暮らしの情報シート」の情報をまとめ、日々の関わりの中で得られた本人らしさ等について、ミーティング等利用し、共有していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月20日
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	1名	4名	2名	2名	9名/9名

前回の改善計画
・地域との関わりを意識し、民生委員との繋がりを持てるようにする。
前回の改善計画に対する取組結果
・これまで関わりのあった地域の方との関係が途切れないように、地域で顔を合わせた時は、積極的に挨拶をしたり、本人と直接お話をしてもらうなどの配慮ができています。民生委員等、必要な方には、事業所の連絡先を伝え、必要時に連絡が取れるような体制を取っている。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか？	2名	7名	0名	0名	9名/9名
② 本人と、家族・介護者や地域との関係がきれないように支援していますか？	1名	5名	3名	0名	9名/9名
③ 事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか？	1名	7名	1名	0名	9名/9名
④ 本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか？	1名	5名	3名	0名	9名/9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・配食サービス、ふれあい収集、自費ヘルパー等を活用したり、民生委員との情報共有を行った。また交番や消防への情報提供で独居の利用者を支えられるように努めた。 ・民生委員や包括、主治医と情報共有し本人と地域との関係性が継続できるよう支援した。 ・全てサービスで補うのではなく、負担が大きくなりえない程度に、遠方のご家族からも援助を続けてもらえるように配慮している。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・遠方の家族が帰省できず、一度も家族と関わりを持つことができない利用者がいた。実際に会うことができなくても、電話等、他の手段を検討する必要がある。 ・それぞれの利用者の在宅生活を支えていく上で、どのようなこと(もの)が地域資源となりうるのか、ミーティング等で話し合う機会がなく、それぞれ職員が積極的に地域資源を活用するための行動ができなかった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・本人、家族より事前に許可をいただき、それぞれ利用者の民生委員や関わりのある地域の方と、日々の生活上必要な支援について連絡相談を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月20日
5. 多機能性のある柔軟な支援	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	0名	0名	7名	2名	9名/9名

前回の改善計画
・地域資源についての研修を行うなど、職員間で認識力を上げ、利用者に必要なサービスを検討できるようにする。
前回の改善計画に対する取組結果
・地域資源についての認識が職員によって違いがあるが、家族の他、親戚や近所の方、民生委員、警察官等と協働し、利用者を支援した。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 自分たち事業所だけで支援しようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0名	3名	4名	2名	9名/9名
② ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	0名	2名	7名	0名	9名/9名
③ 日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有する事ができていますか？	0名	3名	6名	0名	9名/9名
④ その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	0名	2名	7名	0名	9名/9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者の状態や家族の状況に応じて、適宜、支援内容の変更や追加を行った。 ・利用者の状態変化時は、職員間で迅速に共有し対応を行った。 ・利用者の状態や状況に応じて、宿泊が必要と判断した場合、宿泊場所の本体事業所職員に情報を共有し、利用者が安心して宿泊できるよう対応した。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・地域資源についてあまり理解ができていない。ケアマネを中心にサービス調整を行っており、職員それぞれが自ら考え、提案することがあまりできなかった。 ・利用者に合った地域資源を活用できず、事業所に対応してしまっている支援がある。有効な地域資源の情報収集が必要。 ・勤務の関係やタブレット内の記録の確認漏れで、情報が共有できず、本人、家族に迷惑をかけてしまった。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・どんなことが地域の資源として各利用者の生活を共に支えていくことができるのか、日々の関わりの中から導き出せるように意識し、ミーティングなどで共有を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月20日
6. 連携・協働	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	0名	5名	4名	0名	9名/9名

前回の改善計画
・サポートセンターが地域にとってどのような位置づけであるか、どのような事を行えるのかを理解してもらえよう広報活動や地域との交流イベントを行えるよう努める。
前回の改善計画に対する取組結果
・コロナ禍後、民児協での「ミニ講座」や地域住民に向けた「こよし会」の開催で、サポートセンターの役割を伝える手がかりができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか？	5名	1名	3名	0名	9名/9名
② 自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	1名	2名	4名	2名	9名/9名
③ 地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか？	0名	5名	4名	0名	9名/9名
④ 登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0名	3名	2名	4名	9名/9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・適宜、医療機関、訪問看護、福祉用具事業所等と情報を共有し、専門職からの指示や提案をいただいた。 ・本体事業所と協働し、民児協のミニ講座や地域住民に向けた「こよし会」の開催を企画し、地域住民と顔を合わせた交流ができた。 ・千手地域の祭りに利用者と一緒に参加できた。・町内クリーン作戦に参加し、情報交換ができた。 ・包括職員、民生委員と地域の現状について、意見交換の機会を持つことができた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・登録利用者の居住地区が千手地区が多く、三和地区の方々との交流が少ない。 ・他業務が優先され、当初計画していた地域の子どもたちとの交流の機会を作ることができなかった。 ・自治体や地域包括支援センター等の会議に参加したことがなく、取り組み方もわからない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・各機関や地域の方々の理解と協力を得ながら、地域住民と関わる機会を増やせるように検討していく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月20日
7. 運営	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	0名	6名	2名	1名	9名/9名

前回の改善計画
・地域でどのような活動が行われているのか、サポートセンターがどのように地域と関わっていくべきか話し合いを行う。
前回の改善計画に対する取組結果
・事業所として地域とどのように関わっていくのか、職員間で話し合う機会を作ることができなかったが、本体事業所と協働し、地域住民との交流の機会を持つことができ、直接、地域の方の声を聞くことができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 事業所の在り方について、職員として意見を言うことができていますか？	1名	6名	2名	0名	9名/9名
② 利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	5名	4名	0名	0名	9名/9名
③ 地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	3名	5名	1名	0名	9名/9名
④ 地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と共同した取り組みを行っていますか？	0名	0名	8名	1名	9名/9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・利用者、家族が意見等言いやすいよう関係作りに努めた。また、地域住民に対しては積極的に挨拶をしている。 ・利用者、家族からの指摘や意見に対して、迅速な対応を心掛けた。全職員で共有、対策を検討した。その後の反応や変化等も共有し、良好な関係を築くことができています。 ・民児協の集会や運営推進会議に参加して、地域の方からの意見を実際に聞くことができ、協働した取り組みへの手がかかりを得ることができた。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・他業務が優先され、事業所としてどのように地域と関わっていくのか、話し合いの場を持つことができず、地域と協働した取り組みができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・地域に事業所の活動や特色を知ってもらおうと共に、町内に向けて、困りごとや不安等、気軽に相談できるチラシの作成、回覧をする。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月20日
8. 質を向上するための取組み	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	2名	5名	2名	0名	9名/9名

前回の改善計画
・研修への参加を意識づけ、積極的に研修に参加する職員が増える。
前回の改善計画に対する取組結果
・コロナ禍後、地域での対面での研修も増え、タブレット等で回覧することで、研修に参加する職員が増えた。また、他事業所職員と一緒にZoom研修を受けることで、情報交換できる良い機会となった。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか？	3名	5名	1名	0名	9名/9名
② 資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか？	1名	4名	3名	1名	9名/9名
③ 地域連絡会に参加していますか？	0名	5名	4名	0名	9名/9名
④ リスクマネジメントに取り組んでいますか？	5名	4名	0名	0名	9名/9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月、年間計画に沿って、事業所内研修を実施した。参加できない職員も資料や記録を通して学びの機会を持つことができて いる。 ・職員それぞれ興味のある研修や担当業務に関する研修に参加できている。外部研修の案内はタブレットに掲載し、適宜、職員 が閲覧できるようにしている。 ・他事業所の運営推進会議に参加し、情報交換ができています。 ・日頃から、小さなことでもヒヤリハットを共有できるように、日々の申し送りやタブレットで周知し、大きな事故に繋がらないよう意 識して取り組んだ。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・積極的に学びたいものがなく、情報や機会があっても研修へ参加することができていない。 ・日々の業務をこなすことが優先され、スキルアップや資格取得を意識して取り組むことができていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・日々の支援に直結する具体的な取り組み・スキルアップができるような事業所内研修を企画する。 ・各職員がそれぞれ業務目標を設定し、関連する外部研修に参加する。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年10月20日
9. 人権・プライバシー	メンバー	9名

◆前回の改善計画に対する取り組み状況

個人チェック集計欄	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 前回の課題について取り組みましたか？	3名	6名	0名	0名	9名/9名

前回の改善計画
・スピーチロックについての研修、プライバシーとは何かを研修等を通して職員間で意識づける。
前回の改善計画に対する取組結果
・法人内研修の内容を基に事業所内で「不適切ケア」についての研修を行った。職員間で日頃気になっていること等意見を出し合い、特定の言葉「ちょっと待って」を使わず、違う言葉や対応をするということを目指して、職員全員で取り組むことができた。

◆今回の自己評価の状況

確認のためのチェック項目	よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
① 身体拘束していない	9名	0名	0名	0名	9名/9名
② 虐待は行われていない	8名	1名	0名	0名	9名/9名
③ プライバシーが守られている	3名	5名	1名	0名	9名/9名
③ 必要な方に成年後見制度を活用している	4名	5名	0名	0名	9名/9名
④ 適正な個人情報の管理ができている	5名	4名	0名	0名	9名/9名

できている点	200字以内程度で、できていることと、その理由を記入すること
・身体拘束や虐待に繋がる「不適切ケア」について、事業所内で研修を行い、日頃気になる点を上げ、職員全員で意識して取り組んだ。 ・特に入浴時など、全身状態の観察を意識して行った。 ・ケース記録や個人情報の取扱いに十分注意して、業務を行った。 ・成年後見制度を活用し、必要に応じて適宜、担当の保佐人と情報の共有を行っている。	

できていない点	200字以内程度で、できていないことと、その理由を記入すること
・利用者や家族の立場やこだわりへの理解不足で、オムツ類の取り扱いに配慮が足りていなかった。 ・時間の余裕がなかったり、利用者への配慮が足りない等の職員側の都合で、利用者の過ごすフロアで、身体状況や排泄状況等の申し送りをしていることが多く見られた。また、入浴中、介助者以外の職員の出入りが多く見られた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・引き続き「不適切ケア」についての認識を高め、ミーティングで見直しが必要なケアについて取り上げ、期間を決めて一つの事柄毎に意識して取り組む。	